

課題研究プログレスレポート報告会・人と自然の博物館SSHポスター展示

令和2年9月14日

(課題研究プログレスレポート報告会)

総合理学科2年生の課題研究プログレスレポート報告会が開催されました。この報告会では、各班が課題研究の進捗状況を説明し、それに対して、サイエンス・アドバイザーやSSH運営指導委員、更には生徒等から、質問や意見をいただく会です。

たくさんの示唆に富む意見をいただき、予定の時間を大幅にオーバーしてしまいましたが、発表者には今後には生かせる、とても有意義な報告会になったと思います。

発表順に、課題研究の内容を紹介します。

1. 病原体同士の相互作用について
2. 潜熱蓄熱材を用いた小型ビニールハウスの温度管理
3. 静電気の研究～身近なものでマイクロプラスチック除去の方法を探る～
4. 音と植物
5. 呈味物質生成と有色発光ダイオード照射効果の検証
6. 条件付け学習の記憶は乾眠を経ても引き継がれるか
7. ミドリゾウリムシの最適な環境条件のついでの研究
8. アロマオイルを用いたイエバエの忌避効果



(人と自然の博物館SSHポスター展示)

兵庫県立人と自然の博物館のご厚意により、同館内に、本校を含む県内SSH指定校の課題研究ポスターを掲示していただいています。また、機会があればご覧ください。

